

令和元年度  
指定管理者 公募施設

<豊田市立南部休日救急内科診療所>

審 査 結 果

豊田市指定管理者選定委員会

## 1 はじめに

令和2年7月から指定管理者公募施設の管理運営を行う指定管理者を選定するに当たり、豊田市指定管理者選定委員会において選定審査を行った。

## 2 選定審査の概要

### (1) 選定方式

指定管理者が施設等を管理・運営するサービスの質の向上に関する審査を要することから、組織体制及び人材確保に関すること、リスク分担能力に関すること、各種提案内容に関すること等を総合的に評価する『公募型プロポーザル方式』により選定した。

### (2) 選定審査の方法

選定審査は、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。

書類審査については、指定申請書を始めとして募集要項等で提出を義務付ける書類により、応募資格その他適切な業務執行の確保状況に関する審査を実施した。

プレゼンテーション審査では、事業計画書等に記載する提案事項等に関して応募団体に具体的説明を求め、質疑応答等を実施した上で、審査を実施した。

### (3) 審査日程

| 日程                   | 内容                  |
|----------------------|---------------------|
| 令和元年11月22日(金)        | 応募締切日               |
| 令和元年11月25日(月)～26日(火) | 資格審査<br>業務執行体制等基礎審査 |
| 令和元年12月25日(水)        | プレゼンテーション審査         |

#### 4 評価方法

##### (1) 評価構成要素

| 項目     | 配点ウェイト | 備考  |
|--------|--------|---|
| サービス得点 | 100%   | ・サービス得点加算基準によりプレゼンテーション審査等を経て付与する。<br>・市が定める最低基準点（60点）を下回る場合は失格とする。 |

##### (2) 総合得点の算出

指定管理者の選定を決定する『総合得点』は、以下の計算式により算出する。

|               |
|---------------|
| 総合得点 = サービス得点 |
|---------------|

※小数点以下第3位四捨五入

##### (3) プレゼンテーション審査体制及び配点ウェイト

豊田市指定管理者選定委員会のプレゼンテーション審査委員の構成は以下のとおりである。

プレゼンテーション審査は、選定審査基準書に示しているサービス得点加算基準の評価項目について、普通・標準を「B」として、各委員がS・A・B・C・D・Eの6段階で評価を行った。全体のサービス得点は、各委員の得点に審査配点ウェイトを乗じて合算した。

| 役職    | 氏名     | 備考     | 配点ウェイト |
|-------|--------|--------|--------|
| 審査委員長 | 田中 人   | 学識経験者  | 35%    |
| 委員    | 梅田 幸延  | 施設所管部局 | 20%    |
|       | 兼子 雅彦  |        | 各15%   |
|       | 小澤 都司子 |        |        |
|       | 福岡 進太  | 施設所管課  |        |

##### (4) 市予定価格

0円

## 5 審査結果

|        | 団体名              | 見積価格 | 価格<br>得点 | サービス<br>得点 | 総合<br>得点 |
|--------|------------------|------|----------|------------|----------|
| 内<br>定 | 公益財団法人豊田地域医療センター |      |          | 76.25 点    | 76.25 点  |

### <プレゼンテーション審査講評>

・内定した公益財団法人豊田地域医療センターは、管理運営の実績・ノウハウを十分有しており、高く評価できる。また、医師会や薬剤師会との連携が図られ、本施設においても安定した人材確保が期待できる。豊田市民の救急医療体制を支える重要な診療所として、リスクマネジメントの面で、医療安全サポート等、更なる意識向上を期待したい。

以 上